

公益財団法人 服部国際奨学財団

2024年秋季服部奨学生 募集要項

(2024年08月31日改訂版Ver.1.4公開。給付開始年の誤った表記の部分を訂正しました)

※台風10号の影響を鑑み、2024年秋季服部奨学金 応募書類の受付期間を延長しました 2024年8月29日更新

台風10号接近の影響から、応募者による書類準備遅延や郵便投函時の危険、物流遅延が予想されます。

つきましては、応募書類の受付期間を延長し、以下の通りとします。

郵便応募書類：「8月26日～9月2日」→「8月26日～9月6日」

オンラインフォーム：「8月26日～9月1日」→「8月26日～9月4日」

1. 服部奨学金の概要

給付奨学金

月額10万円 (240万円/2年)

給付期間

2024年10月～2026年9月の2年間

期間内に在籍する大学・大学院が定めた標準修業年限を迎えた場合、その時点で給付終了

2. 募集および選考

採用人数 : 25名 (予定)

選考の流れ：当財団選考委員会により、以下のとおり実施する。

【一次選考】書類選考

オンラインフォーム受付期間：8月26日～9月1日 9月4日

郵送書類受付期間 : 8月26日～9月2日 9月6日

選考結果 : 10月上旬にメールにて通知予定

【最終選考】面接選考

面接日程 : 10月12日、10月13日、10月19日、10月20日

選考結果 : 10月下旬にメールにて通知予定

3. 応募資格

2024年10月1日時点で、下記すべての条件に該当すること。

1. 経済的理由により学費の支弁が困難であり、奨学金による支援を必要とする者。
2. 以下の指定大学に正規生として在籍し、所属機関又はその関連施設に通学する者。

愛知教育大学、愛知県立大学、大阪大学、お茶の水女子大学、岐阜大学、京都大学、神戸大学、静岡大学、東京大学、東京外国語大学、東京科学大学、豊橋技術科学大学、名古屋大学、名古屋工業大学、名古屋市立大学、奈良女子大学、一橋大学、三重大学、横浜国立大学

3. 以下の年齢要件を満たす者。

学部生	四年制大学	25歳未満
	六年制大学	28歳未満
大学院生	修士課程（博士前期課程/専門職学位課程/ 五年一貫型博士課程1-2年）	32歳未満
	博士課程（博士後期課程/五年一貫型博士 課程3-5年）	38歳未満

4. 服部財団が行う公益事業（奨学金給付関連事業）の広報活動に積極的に参加する者。

5. 他の給付奨学金の受給額が合計で月額10万円を超えない者。

4. 応募方法

応募には、期日までにオンラインフォームと、郵送による推薦書を提出する必要があります。

オンラインフォーム（受付期間：8月26日～9月4日 9月4日）

指定項目の入力並びに指定書類を添付し送信すること。

郵送（レターパックライト）による推薦書の提出（受付期間：8月26日～9月2日 9月6日）

当財団の指定する推薦書PDFファイルを用い、2024年10月1日時点で所属する機関の教職員等により日本語で書かれたものを、「応募の手引き」に示した方法で提出すること。

【書類送付先】

〒467-0021 名古屋市瑞穂区檀溪通五丁目21番地2

公益財団法人服部国際奨学財団 事務局 服部奨学金願書受付係

5. 選考結果の通知方法

オンラインフォームに入力されたメールアドレス宛に通知する。

6. 注意事項

- 審査は服部国際奨学財団選考規程に基づき、選考委員が公平・公正に実施する。審査基準等、選考に関する一切の問い合わせには回答しない。合否を問わず応募書類は返却しない。
- 応募書類上の個人情報 は 厳重に管理する。応募者の個人情報が選考以外の用途で利用されることは一切ない。
- 問い合わせにあたっては、「応募の手引き」と、後日公開する当財団ホームページ・FAQを確認すること。

公益財団法人 服部国際奨学財団

2024年秋季服部奨学生 応募の手引き

公益財団法人服部国際奨学財団は、2024年8月26日より、2024年秋季服部奨学生の応募を受け付けます。この手引きは、前掲「2024年秋季服部奨学生 募集要項」に沿って、応募に関する説明と注意点をまとめたものです。応募の際には「募集要項」と「応募の手引き」を参照し、書類不備のないよう準備を進めてください。

公益財団法人服部国際奨学財団は、2008年11月21日に文部科学省から設立認可を得た財団法人で、その後2012年7月24日に内閣府より公益財団法人として認可を受けました。服部財団は、指定する大学に在学する大学生・大学院生に対し奨学金を給付します。

さまざまな背景をもつ服部奨学生との交流にあたって、他者の尊厳を認め、文化と思想を尊重できる学生や、今日の社会が直面している課題に対して、強い関心と問題意識を持ち、その解決に向けた学修並びに研究に取り組んでいる学生からの応募をお待ちしております。

服部財団・服部奨学金の概要、服部奨学生の活動については、当財団ホームページ、noteブログ、SNS (X, Instagram, Facebook)などを参照してください。

1. 服部奨学金の概要

服部国際奨学財団は、我が国の大学に在籍するアジア諸国を中心とした外国人留学生のうち、成績優秀な者に対し月額10万円の奨学金で就学支援を行い、諸外国の人材養成を行うとともに、我が国と諸外国の友好親善に寄与することを目的とし、2008年11月に設立しました。2012年からは、支援の輪を日本人大学生・大学院生へと拡大して今日に至ります。近年は、多数の国と地域から140名を超える服部奨学生が在籍し、交流を深めています。

* 給付奨学金

- 服部奨学金は、毎月指定した日に10万円を手渡しまたは指定口座へ振り込みで給付します。
- 給付期間は2025年2024年10月からの2年間ですが、服部奨学金給付期間内に在籍する大学・大学院が定める標準修業年限を迎えた場合、その時点で給付終了とします。なお、給付終了後も、応募条件を満たす場合は、再応募を妨げません。

※「標準修業年限」とは、各大学・大学院が課程修了に必要と定める標準的な年数を指します。詳細は所属機関の要領並びに規定を確認してください。

- 日本学術振興会（JSPS）及び科学技術振興機構（JST）による研究支援制度への採択、並びに所属機関及び国立研究開発法人によって、月割して月10万円以上の給与を得ることになった者は、すでに相応額の支援を受けられると判断し、採択期間の開始日の前日をもって給付終了とします。

2. 募集および選考

選考は毎年春と秋に行っており、これまで春季は30名～80名、秋季は10名～30名を採用しています。2024年秋季は25名の採用を予定しています。

選考は、当財団の選考規程に沿って、選考委員からなる選考委員会が公平・公正に審査します。

*一次選考（書類選考）

- 書類選考の結果は、10月上旬を目処に、応募フォームに記載されたメールアドレスへ通知します。
- 合格者には、面接日時・面接会場を通知し、面接選考への参加意思を確認いたします。通知メールに記載した期日までに返信がない場合は、所属大学に確認したうえで、選考を辞退したものとみなしますので、十分ご注意ください。

*最終選考（面接選考）

- 面接選考は、10月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)のうち、当財団が指定する名古屋市内の会議室で、約30分間、日本語で実施します。面接参加に係る交通費は、当財団規程に則り支給します。
- 選考結果は、10月下旬を目処に、応募フォームに記載されたメールアドレスへ通知します。

3. 応募資格

募集要項記載の各条件について以下のとおり説明します。

*1. 「経済的理由により学費の支弁が困難であり、奨学金による支援を必要とする者」

- 世帯や応募者の収入、資産などによる制限はありませんが、家計状況及びオンラインフォームの作文から、経済的理由により学費の支弁が困難であることを判断します。たとえば、貸与奨学金の受給、授業料減免制度の利用、就労による学費の自弁、家計事情の急変、学費の支弁により生活の維持がきわめて困難となる場合などが該当します。
- 公務員における自己啓発等休業制度の利用者や、休職の身分の者など、復職後に一定の収入が見込まれる者は、本項条件を満たしません。
- 日本学術振興会（JSPS）及び科学技術振興機構（JST）による研究支援制度の採択者、並びに所属機関及び国立研究開発法人によって、月割して月10万円以上の給与を得ている者は、すでに相応額の支援を受けているため、本項条件を満たしません。受給期間内に上記支援制度に採択された場合、採択期間の開始日の前日をもって服部奨学金給付を終了します。

*2. 「以下の指定大学に正規生として在籍し、所属機関又はその関連施設に通学する者」

- 「正規生」とは指定大学に正規の学生として在学するものをいいます。非正規生にあたる「科目等履修生」「研究生」「聴講生」等は、本項条件を満たしません。
- 「所属機関またはその関連施設に通学する者」とは、居住地から大学又は大学附属の研究機関などに日々通学する者を指します。通常はオンラインで授業に参加する者、居住地や調査出張先を拠点する者などは、本項条件を満たしません。
- 応募時点で「東京工業大学」「東京医科歯科大学」に在籍する学生も、募集の対象です。

*4. 「服部財団が行う公益事業（服部奨学生向けの行事）並びにその広報活動に積極的に参加する者」

- 服部財団の特色は、他の奨学財団に比べて、奨学生・OBOGによる交流の機会が多いことです。積極的に交流活動に参加する意思をもつ学生を求めています。
- 服部奨学生には、奨学金事業の周知のために、服部奨学金を受給する学生としての誇りを持ち、氏名・所属・画像の公開を含む広報活動に積極的に参加していただきます。

*5. 「他の給付奨学金の受給額が合計で月額10万円を超えない者」

- 「他の給付奨学金」とは、日本学生支援機構、行政機関、大学等の教育機関、公益財団法人や民間の給付奨学金を指します。
- 隔月・半期・一括給付等の給付奨学金は、月割した金額を算出し、確認してください。
- 所属機関の授業料及び入学金減免制度による支援、出張費支援、研究費支援などは「他の給付奨学金」とはみなしません。
- 貸与奨学金の金額の制限はありません。

4. 応募方法

オンラインフォーム

*フォーム入力にあたって

- オンラインフォームには、応募者の履歴、家計状況（応募者・親族等の所得、一ヶ月あたりの収支状況、他支援の有無等）や、服部奨学金志望理由等の作文入力欄があります。また、応募者の顔写真、自己推薦書・成績証明書・在学証明書を添付する項目があります。

- 作文は、テキストエディタなどで下書きをしたうえで入力することを推奨します。項目により異なる字数制限に注意してください。
- 提出内容の修正は、受付期間内であれば、オンラインフォームの再提出で受け付けます。再提出された場合、最新のもののみを審査対象とします。
- 入力内容確認のため、別途書類（課税所得証明書・源泉徴収票・確定申告書など）の提出を求めることがあります。
- オンラインフォームの入力事項を含むすべての応募書類について、偽造ならびに故意の遺漏を含む虚偽の記載、服部奨学金規程に反する不正受給等の行為が発覚した場合、奨学金給付開始後であっても遡及して奨学生資格を喪失し、奨学金の返還を求めます。

*添付ファイル

- 顔写真（JPEGまたはJPG）

本人確認資料として利用します。応募フォーム送信日より1ヶ月以内に撮影した、応募者本人と分かる顔写真の画像ファイル（JPEG, JPG）を、縦横比4:3、ファイルサイズ10MB以下で添付してください。

- 自己推薦書（PDF）

服部財団ホームページよりA4サイズ1枚の様式をダウンロードし、手書きで作成したものをPDFに変換し、添付してください。なお、スタイラスペン・タッチペンを用いて作成したのも、手書きとみなして受け付けます。

適宜画像・図表を活用し、創意工夫して作成してください。願書の記述と重複するもの、単に業績を羅列したのではなく、願書に記述できなかった自身の強みや活動、人柄、ビジョンなどを伝えるための、自己PRシートとして作成してください。ただし、ファイルサイズが10MB以下となるように注意してください。

- 成績証明書（PDF）

所属大学の発行する、最新の情報が記載された成績証明書をPDFに変換し添付してください。転学・進学等によって、所属する大学の発行する成績証明書を発行できない場合は、前所属機関の発行する最も新しい成績証明書を添付してください。

2024年秋期入学者であり、同年春期において大学・大学院に所属していなかった場合、直近に所属していた機関で発行された最も新しい成績証明書（※高等学校の場合は調査書）を添付してください。留学生等で、日本語又は英語以外の言語で発行された成績証明書を添付する場合は、**翻訳文と翻訳証明書を含めたものを一つのファイルにして添付してください。**

翻訳文とは、当該の成績証明書が発行された機関によって作成されたものを指します。同様に、翻訳証明書とは、その翻訳に誤りがないことを証明するものであり、当該の成績証明書が発行された機関によって作成されたものを指します。

- 在学証明書 (PDF)

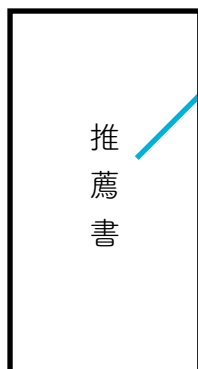
所属大学の発行する、最新の情報が記載された在学証明書をPDFに変換し添付してください。転学・進学等によって、所属する大学の発行する在学証明書が入手できない場合は、合格証明書など所属大学が証明できるものを添付してください。

2024年10月1日より所属が「東京科学大学」となる者については、東京工業大学及び東京医科歯科大学の在学証明書を添付してください。

郵送による提出物：推薦書

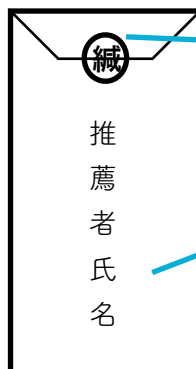
- 当財団ホームページより、指定のPDFファイルをダウンロードし、推薦者に作成を依頼してください。
- 推薦者によって任意の封筒に封入され、封筒表紙に「推薦書」と記入がなされており、推薦者の封緘印又は署名・押印によって「厳封」されたものを、**推薦者ではなく応募者が**レターパケットライトに封入し、郵送してください。以下に示す要領を参考にしてください。

(*封筒表面)



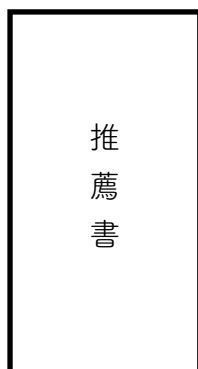
推薦者自筆であること

(*封筒裏面)

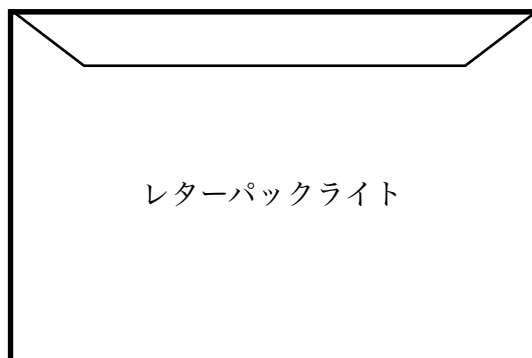


封緘印の個数は不問(1つ以上)
署名又は押印であってもよい

推薦者自筆であること



応募者本人が封入



* 郵送時の注意

- 日本郵便「レターパックライト」を利用し、9月2日(月)9月6日(金)までに到着するよう発送してください。
- 郵送による提出物は、9月2日(月)9月6日(金)までに書類送付先に届いた物を受け付けます。受付期間外に届いたものは審査の対象といたしません。
- 宛先住所への直接の持ち込みは受付いたしません。郵便事情により到着に日数がかかることがあるため、余裕をもって準備してください。
- 書類の受理に関する問い合わせには一切回答いたしません。レターパックライトの「ご依頼主様保管用シール」を利用してください。

5. 選考結果の通知

オンラインフォームに記入されたメールアドレスに、@hattori-zaidan.or.jp ドメイン から通知します。

* 応募に関する問い合わせ

- 当財団ホームページ「お問い合わせフォーム」にて受け付けます。回答までに数日要することがありますので、ご了承ください。
- 電話でのお問い合わせには回答いたしかねます。ご容赦ください。
- 当財団ホームページ「FAQ」では、よくある質問をQ&A形式で掲載しております。随時更新しておりますのでご確認ください。

○2024年08月13日Ver.1.0公開

○2024年08月13日改訂版Ver.1.1公開。内容を分かり易い表現に変更しました

○2024年08月21日改訂版Ver.1.2公開。誤植を修正しました

○2024年08月29日改訂版Ver.1.3公開。台風の影響により受付期間の延長と誤植を修正しました

○2024年08月31日改訂版Ver.1.4公開。給付開始年の誤った表記の部分を訂正しました